

第44回岡崎市民芸術文化祭

おひまじ NEO OKAZAKI フィスティカル

構成・演出
HEIDI

出演者

HEIDI

菅沼翔也

グレート家康公「葵」武将隊

岡崎女子大学・岡崎女子短期大学ダンス部

光ヶ丘女子高等学校ダンス部

人間環境大学附属岡崎高等学校ダンス部

光ヶ丘女子高等学校吹奏楽部

えびすくい音頭隊

2024.3.9 土

開演 14:00 [13:00 開場]

岡崎市民会館 あおいホール

岡崎市六供町字出崎 15 番地1

入場料 [全席指定]

一般 2,500円

学生 [25歳以下] 1,500円

チケット発売日 1月20日(土)10:00から

チケット販売所

岡崎市民会館

※電話予約は1月20日(土)13:00から市民会館のみ

岡崎市竜美丘会館

0564-21-9121

0564-24-3951

岡崎市せきれいホール 0564-25-0511

- Part 01
- Part 02
- Part 03

はじまりの SHOW

岡崎のアーティストによるオリジナルステージ

はじまりのステージ

HEIDI ソロステージ

はじまりのフェスティバル

出演者全員と市民の皆さんで創造するフィナーレ

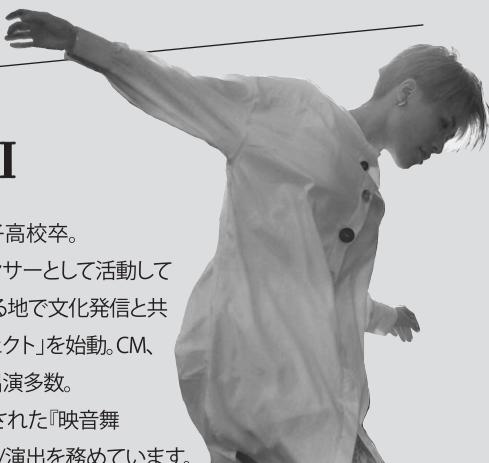
市民参加
ステージ



あおいホールのステージを中心に、
キッチンカーや縁日で春のお祭りモード満開！
みんなで楽しむフェスティバル！

HEIDI

愛知県西尾市出身。光ヶ丘女子高校卒。
桜美林大学卒業後、振付家/ダンサーとして活動しています。2018年日本人ゆかりある地で文化発信と共に踊り沸かす「踊る銭湯プロジェクト」を始動。CM、舞台、MVの振付アシスタント、出演多数。
2021年岡崎市民会館にて上演された『映音舞-HANONBU OKAZAKI』でも振付/演出を務めています。



岡崎女子大学・岡崎女子短期大学ダンス部

1972年創部、2022年に創部50周年を迎え、岡崎市民会館にて、第10回記念の発表会を開催しました。

創作ダンスを主とし、『全日本高校・大学ダンスフェスティバル(神戸)』において、第33回大会審査員賞、第34回大会特別賞(演出効果の工夫)受賞。『少人数による創作ダンスコンクール・アーティスティック・ムーブメント・イン・トヤマ』において、第15回、第16回松本千代栄賞(大会最高位)2年連続受賞。その他様々な大会で優秀な成績を収めています。



光ヶ丘女子高等学校ダンス部

光ヶ丘女子高等学校ダンス部は、昭和62年に同好会として活動を始めました。地道な活動が認められ、平成元年に部活動として承認され、その翌年には「全日本高校大学ダンスフェスティバル」において初出場で入選・2年目に特別賞を受賞するという快挙を成し遂げました。以来、毎年のように入賞し、全国第2位に相当するNHK賞や3位に相当する日本女子体育連盟理事長賞などを数多く受賞しています。



光ヶ丘女子高等学校吹奏楽部

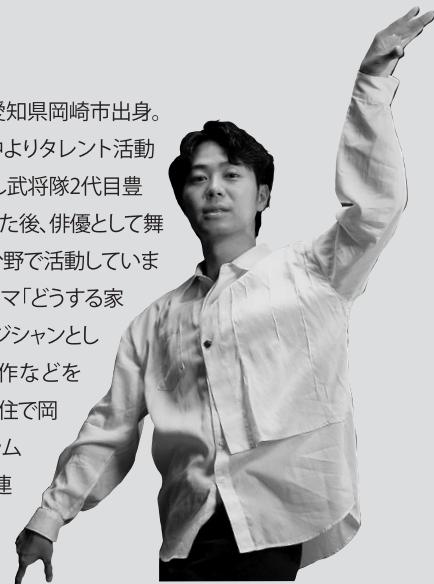
「あいさつ」「掃除」「テキパキ行動」をモットーに、日々活動しています。一昨年の全日本吹奏楽コンクール、全日本アンサンブルコンテストではともに金賞を受賞。また、これまでに全日本吹奏楽コンクール21回出場、全日本アンサンブルコンテスト13回出場を誇っています。2019年にはミッドウェストクリニックに出演し好評を博し、同年にはスーザ財団より「サドラー・フラッグ・オブ・オナー」を受賞。これまでマッキー、ガランテ、長生淳、江原大介、鹿野草平各氏の初演を行い、高い評価を受け「初演の女王」の異名をとりました。



菅沼翔也

俳優・ミュージシャン

1989年7月25日生まれ。愛知県岡崎市出身。名古屋大学医学部在学中よりタレント活動を始め、名古屋おもてなし武将隊2代目豊臣秀吉役を約3年間務めた後、俳優として舞台公演やドラマ、映画の分野で活動しています。近年ではNHK大河ドラマ「どうする家康」にも出演。また、ミュージシャンとしてはライブ活動や音源制作などをしています。今も岡崎在住で岡崎市タウン誌レアでのコラム「菅沼翔也の80'sなこと」連載、様々な分野で楽しく活動しています。



グレート家康公「葵」武将隊

徳川家康公が生まれた地である、愛知県岡崎市を盛り上げるべく、現世に甦った武将隊。徳川家康、酒井忠次、本多忠勝、榎原康政、井伊直政、稻姫の六名にて活動しています。



人間環境大学附属岡崎高校ダンス部

私たちは「誰からも応援される部活動」「当たり前のことを当たり前にする部活動」をモットーに、地域のイベントや自主公演に向けて日々練習しています。高校からダンスを始めた部員も多くいますが、仲間同士で切磋琢磨し、仲良く楽しい雰囲気で活動しています。私たちが今踊ることができているのは、先輩方や先生方、仲間の支えがあるからです。感謝の気持ちを常に持ち、踊りで恩返しできるよう、これからも全力で踊ります。



えびすくい音頭隊

大河ドラマ「どうする家康」で、三河武士が踊るえびすくい。家康公をキーワードに踊りでつながるプロジェクトとして「えびすくい音頭」を、7町・広域連合会発案で、市民の皆様で本気で考案しました。みんなでえびすくい音頭を踊りましょう!!

